

令和5年度 補正予算

主要事業

目 次

各会計の予算規模	1
----------	---

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

史跡長岡宮跡大極殿東面回廊地区保全整備事業	3
市内歴史資料展示事業	4
竹の径整備事業	5
向日市ふるさとWeb検定事業	6
向日市ものづくり販路開拓支援事業	7
道路整備推進事業	8
都市計画道路整備推進事業	9
まちづくり計画策定支援事業	10
公園休憩施設等整備事業	11

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

子ども・子育て利用者支援拡充事業	13
前向き子育て推進事業	14
ゼロカーボン推進事業	15
避難行動要支援者システム導入事業	16
防災土育成事業	17
消防団活動DX推進事業	18

水道料金の基本料金減免	19
英語検定チャレンジ事業	20
第2向陽小学校改築事業	21
留守家庭児童会ICTシステム導入事業	22

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

寺戸公民館改築事業	24
公共施設長寿命化事業	25

令和5年度 向日市補正予算（案）

各会計の予算規模

（単位：千円、％）

	令和5年度 当初予算額	令和5年度 補正予算額 (第1号)	令和5年度 補正予算額 (第2号)	令和5年度 補正予算額 (第3号)	令和5年度 補正後予算額 A	令和4年度 当初予算額 B	差引額 A - B	伸び率 A / B
一 般 会 計	22,000,000	263,432	74,150	948,758	23,286,340	22,916,000	370,340	1.6
国民健康保険事業特別会計	5,612,843	-	-	-	5,612,843	5,589,752	23,091	0.4
後期高齢者医療特別会計	976,860	-	-	-	976,860	940,863	35,997	3.8
介護保険事業特別会計	5,303,726	-	-	-	5,303,726	5,237,390	66,336	1.3
大字寺戸財産区特別会計	12,505	-	-	-	12,505	13,074	△ 569	△ 4.4
物集女財産区特別会計	4,215	-	-	-	4,215	4,227	△ 12	△ 0.3
水 道 事 業 会 計	2,172,253	-	-	25,069	2,197,322	1,953,570	243,752	12.5
収益的収入	1,333,685	-	-	69	1,333,754	1,333,102	652	0.0
収益的支出	1,316,344	-	-	69	1,316,413	1,314,011	2,402	0.2
資本的収入	528,667	-	-	25,000	553,667	326,266	227,401	69.7
資本的支出	855,909	-	-	25,000	880,909	639,559	241,350	37.7
公共下水道事業会計	3,298,148	-	-	-	3,298,148	3,100,814	197,334	6.4
収益的収入	1,691,672	-	-	-	1,691,672	1,651,400	40,272	2.4
収益的支出	1,689,592	-	-	-	1,689,592	1,645,445	44,147	2.7
資本的収入	765,617	-	-	-	765,617	799,430	△ 33,813	△ 4.2
資本的支出	1,608,556	-	-	-	1,608,556	1,455,369	153,187	10.5
計	39,380,550	263,432	74,150	973,827	40,691,959	39,755,690	936,269	2.4

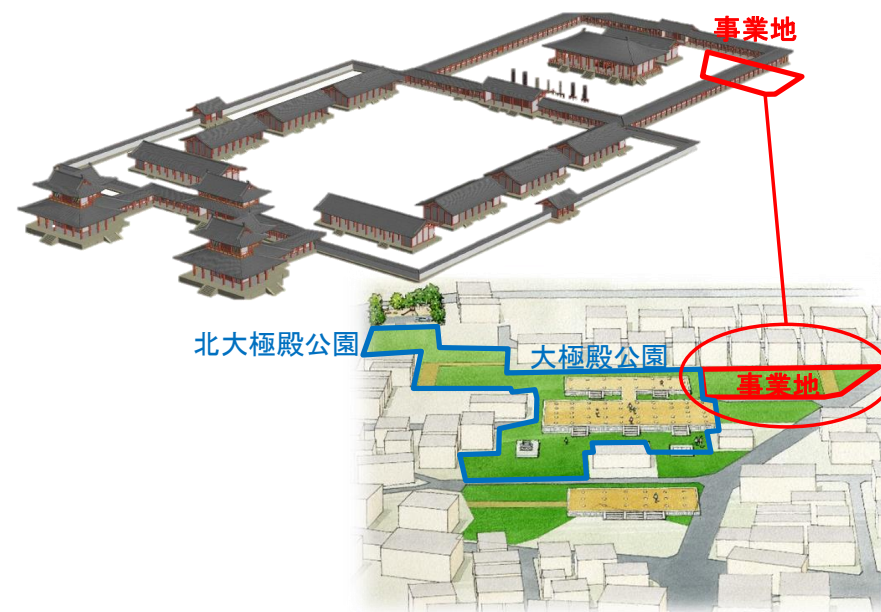
歴史を活かし、
活力と魅力ある まちづくり

史跡長岡宮跡大極殿東面回廊地区保全整備事業

令和4年度に史跡の買上事業を実施した長岡宮跡大極殿東面回廊地区を整備し、既存の大極殿公園と一体化を図るため、埋蔵文化財発掘調査と整備実施設計を実施します。

○事業地等

- ・事業地 向日市鶏冠井町大極殿地内
- ・面積 約1,000㎡
- ・内容 埋蔵文化財発掘調査
整備実施設計
- ・計画 令和6、7年度 史跡整備工事
- ・目的 大極殿公園と一体化を図り、史跡等文化財の活用を促進します。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
6,857 千円	4,088	1,800		969

市内歴史資料展示事業

地域の歴史への理解と愛着を深めていただくため、京都府暫定登録文化財となった市内の歴史資料を紹介する企画展を開催します。

○篇額、古文書、歴史資料の展示

京都府暫定登録文化財に指定された篇額、古文書、歴史資料を展示します。

- ・社額「正一位向日大明神」（向日神社蔵）
- ・鶏冠井檀林関係資料 古文書（北真経寺蔵）
- ・鶏冠井檀林関係資料 版木類（北真経寺蔵） など

○図録の発行

写真、関係資料などを収録した展示図録を発行します。

○関連事業の開催

企画展関連事業として、期間中に記念講演会及び日曜談話会を開催します。

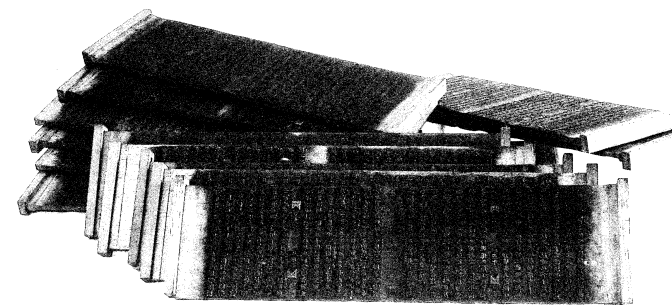
- ・記念講演会（展示内容に関連する専門研究者の講演）
- ・日曜談話会（職員が展示準備や資料調査で調べたことを報告）



社額「正一位向日大明神」



鶏冠井檀林関係資料 古文書



鶏冠井檀林関係資料 版木類

事業費	財源内訳			一般財源
	国・府	地方債	その他	
1,955 千円				1,955

竹の径整備事業

ふるさと創生推進部 企画広報課
環境経済部 産業振興課

「京都府景観資産」や「京都府文化的景観」に選定され、「全国遊歩百選」にも認定されている竹の径。市内外を問わず、竹林浴の地として親しまれているこの竹の径の景観をさらに向上させるため、竹垣未整備箇所の整備を行うとともに、老朽化した竹林道の舗装を改修します。

- 整備予定箇所
整備予定箇所延長：約200m（扉含む）
- 竹林道整備工事
竹林道整備延長（舗装改良）：約83m



整備予定箇所



整備後の竹垣(イメージ)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
14,471 千円	3,598		10,586	287

向日市ふるさとWeb検定事業

平成28年度にスタートした「向日市ふるさと検定」は、これまで約5,000人の方にお申込みいただき、多くの方に歴史や自然あふれる「ふるさと向日市」の魅力に触れていただくことができました。

もっと多くの方に、そして、もっと気軽に向日市のことを知ってもらい、魅力に触れてもらえるよう、DX（デジタルトランスフォーメーション）の技術を活用し、より受検しやすくなるよう「向日市ふるさとWeb検定」を実施します。

○実施内容

従来の会場実施を改め、受検者の利便性の向上を図るため、Web上で受検する「向日市ふるさとWeb検定」を新たに実施します。

○実施予定

実施区分：初級、中級、上級

実施時期：9月頃～12月末まで（予定）

○「向日市ふるさと検定」受検申込者数

（平成28年度から令和4年度まで（計7回））

累計 4,992人



Web受検イメージ

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
724 千円			31	693

向日市ものづくり販路開拓支援事業

ものづくり産業の振興・活性化を図り、市内製造業者の売上向上を支援するため、販路開拓に係る展示会・見本市・商談会に出展する場合に、その経費の一部を補助します。

○事業概要

- ・対象者
向日市内に事業所がある中小企業者（法人及び個人事業主）で、製造業を営む方
※向日市税を完納していること
- ・補助金額
上限30万円（補助率：中小企業1／2 小規模企業2／3）
- ・対象経費
出展料、ブース設営費、梱包運搬費、広告費、通訳料 等
- ・採択予定件数
10件程度



展示会イメージ



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,000 千円				3,000

道路整備推進事業

幹線市道や生活道路などを安全で快適に利用できるよう道路の整備を推進します。

また、通学路の歩道整備や自転車利用環境の改善を図り、道路利用者の安全対策を強化します。

○幹線市道の整備

- ・物集女幹線
- ・物集女寺戸幹線

○生活道路・細街路の整備

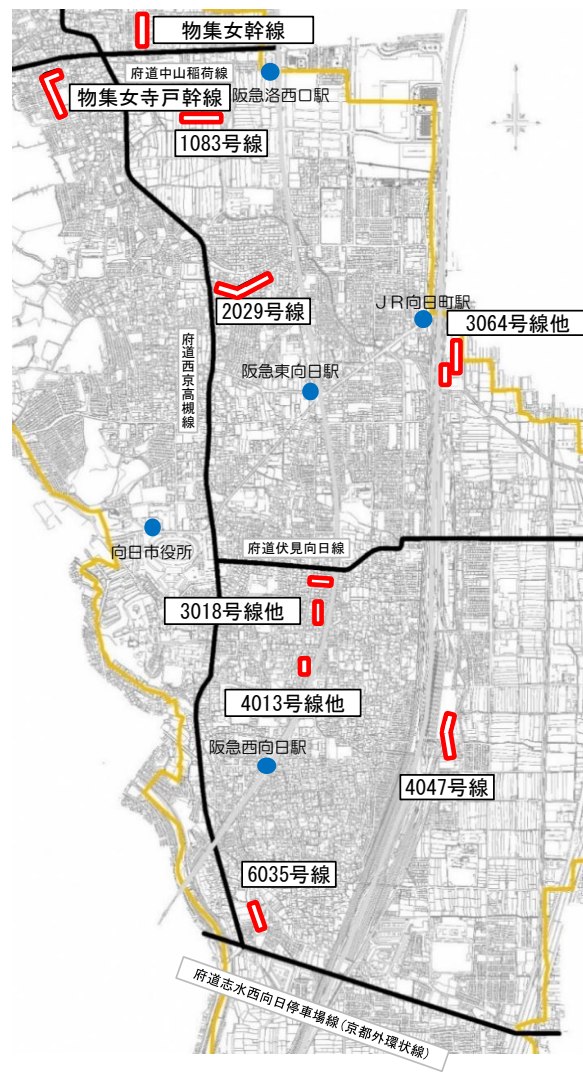
- ・市道第6035号線
- ・市道第3018号線
- ・市道第2029号線
- ・市道第4047号線 ほか

○JR向日町駅東口開設関連

- ・市道第3064号線 ほか

○観光ルート整備事業

- ・市道第4013号線 ほか



物集女寺戸幹線
(物集女町中条ほか)



市道4047号線
(鶏冠井町四ノ坪ほか)



市道第3018号線他
(森本町天神森ほか)



市道第6035号線
(上植野町地後ほか)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
183,971 千円	84,529	65,665		33,777

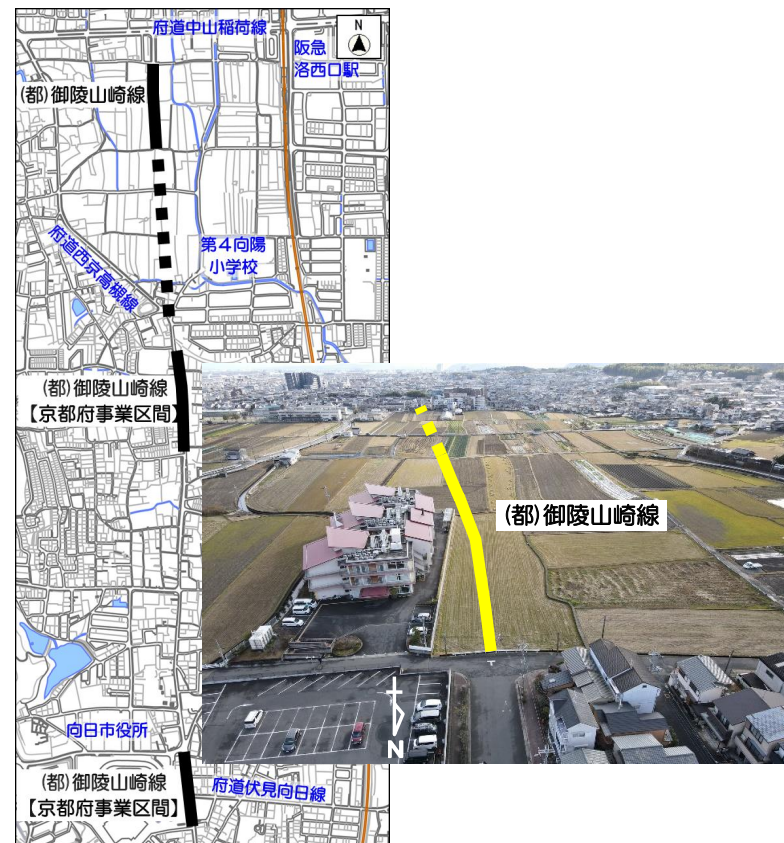
都市計画道路整備推進事業

都市計画道路の整備を推進することで、災害時における避難路等の確保や、周辺の生活道路における通過車両の進入を抑制し、地域の安全性向上を図ります。

都市計画道路 牛ヶ瀬馬場線及び御陵山崎線について、新たな整備に向けた現地測量や道路詳細設計等を実施します。

○都市計画道路の整備

- ・都市計画道路 牛ヶ瀬馬場線
- ・都市計画道路 御陵山崎線



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
106,140 千円	28,215	68,300		9,625

まちづくり計画策定支援事業

地区の良好な住環境の保全や土地利用などの課題解決を目的とした14団体のまちづくり協議会を、向日市まちづくり条例に基づき認定しております。現在、それぞれ独自に活動を展開されており、地域の特色や立地条件を活かした土地利用の転換による市民主体の新たなまちづくりを推進するまちづくり協議会に対し支援します。

○支援対象

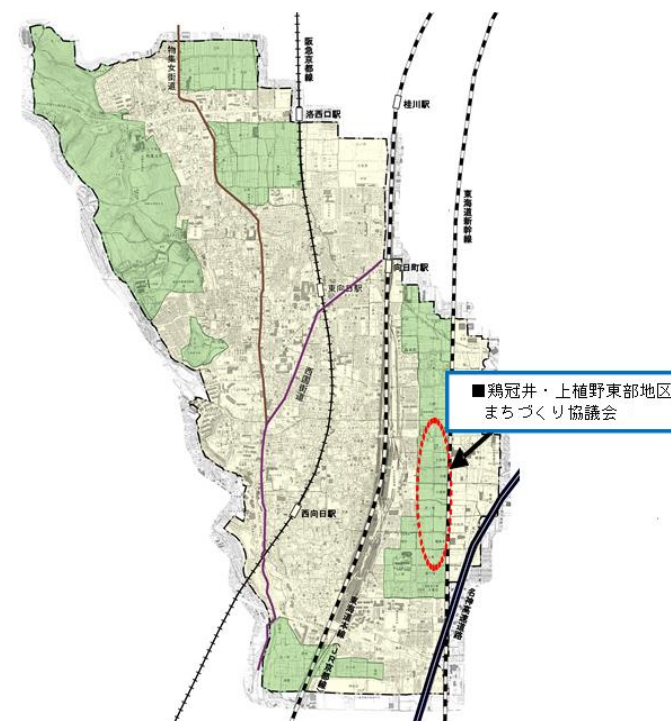
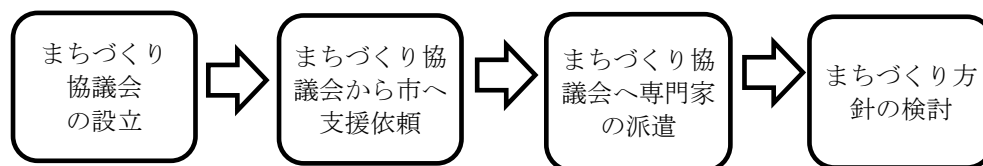
鶏冠井・上植野東部地区まちづくり協議会

○支援内容

専門家の派遣

- ・ 広報活動の支援
- ・ 先進事例などの情報提供
- ・ 協議会運営支援

○まちづくりの手順



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
500 千円				500

公園休憩施設等整備事業

市民の皆様の憩いの場である公園において、より快適にご利用いただけるよう、日陰を形成して休憩スペースとなるパーゴラやベンチ等を整備します。

○事業内容

- ・パーゴラ、ベンチなどの整備



休憩施設イメージ

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
7,500 千円			7,500	

人と暮らしに

明るくやさしい まちづくり

子ども・子育て利用者支援拡充事業

子育て中の親子が集まりやすい「地域子育て支援拠点」に「利用者支援専門員」を配置し、子育て家庭や妊産婦が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等から、必要な支援を選択して利用できるように、情報の提供や相談・援助を行います。

現在、市内1か所において実施している当事業について、新たに地域子育て支援拠点2か所で実施し、より身近な場所で相談できるよう子育て環境を整備し、子育て家庭への支援を拡充します。

○子育て支援拠点

- ・ NPO法人子育て支援ねこぼす (現状)
京都府向日市寺戸町七ノ坪1 4 1
- ・ 一般社団法人いんふぁんと room さくらんぼ (拡充)
京都府向日市寺戸町飛龍1 1 - 1 0
- ・ 学校法人真善美三一学園まこと幼稚園 manna・house (拡充)
京都府向日市鶏冠井町山畑2 5

[利用者支援専門員]
個別ニーズの把握、
情報集約・相談助言



教育・保育施設や
地域の子育て
支援事業等の
利用支援・援助

- 幼稚園 ○保育所 ○認定こども園
- 留守家庭児童会 ○子ども家庭課
- ファミリーサポートセンター ○保健センター など

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
6,000 千円	5,000			1,000

前向き子育て推進事業

子育て中にはイライラしたり、叱ってばかりと悩むことが誰にでもあります。これは虐待ではないか、きつく叱る方法以外に良い方法がないかと考える保護者はたくさんおられます。

健やかな親子のコミュニケーションを育みながら、子育ての難しさに直面し、どのように接したらよいかわからなくなった時の子育て技術を学ぶための講座を実施し、児童虐待の発生予防に繋がります。

○対象者

概ね2歳から10歳までの子どもを育てている保護者

○講座概要

- ・前向き子育てセミナー
- ・グループ講座
- ・個別フォローアップ（電話セッション）



子育ての難しさに直面したときに、叱ったり、暴力的に関わるのは親子両方にとって良くない。

子どもへの適切な関わり方をグループワークを中心に具体的に学んでいく。



子育てをもっと
楽しく前向きに！

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
284 千円	211			73

ゼロカーボン推進事業

令和4年10月1日、ゼロカーボンシティ宣言し、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速化させていきます。

本事業は、国の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」を活用し、市民の皆さま、事業者の皆さまに向け、脱炭素に寄与する補助メニューを提供するとともに、公共施設のLED化等に取り組んでいきます。

① 個人宅向け太陽光発電設備設置補助金

補助額：7万円/kw

② 個人宅向け蓄電設備設置補助金

上記①の太陽光発電設備と同時に蓄電池を設置される方を対象とした補助
補助額：5万円/kwh

③ 事業所向け太陽光発電設備設置補助金

補助額：5万円/kw

④ 家庭用燃料電池設置補助金

補助率：1/2（最大20万円）

⑤ 公共施設高効率照明機器（LED）整備事業

コミセンや留守家庭児童会、公民館などの施設照明をLED照明に改修
事業費：4,400万円

⑥ 公共施設高効率空調設備整備事業

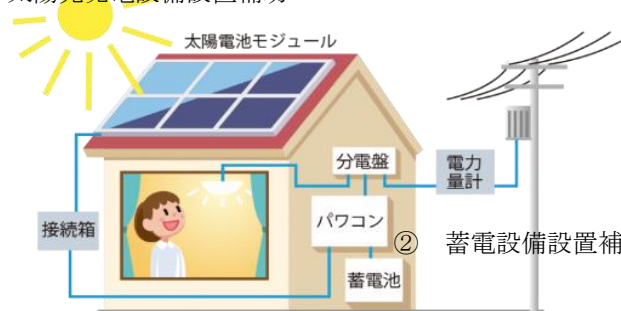
老人福祉センター（琴の橋）の空調機を省エネ率の高い高効率空調機に改修
事業費：1,520万円

⑦ 公用車EV化事業

事業費：5,000万円

向日市脱炭素設備導入例（イメージ）

① 太陽光発電設備設置補助



② 蓄電設備設置補助

③ 太陽光パネル設置補助



④ 家庭用燃料電池設置補助



⑦ 公用車EV化事業



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
162,700 千円	54,600	65,800		42,300

避難行動要支援者システム導入事業

災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障がいのある人など（避難行動要支援者）の迅速かつ円滑な避難支援の取組が実施できるよう、実効性のある名簿に更新及び個別避難計画を作成・管理していくためのシステムを導入します。

○避難行動要支援者名簿

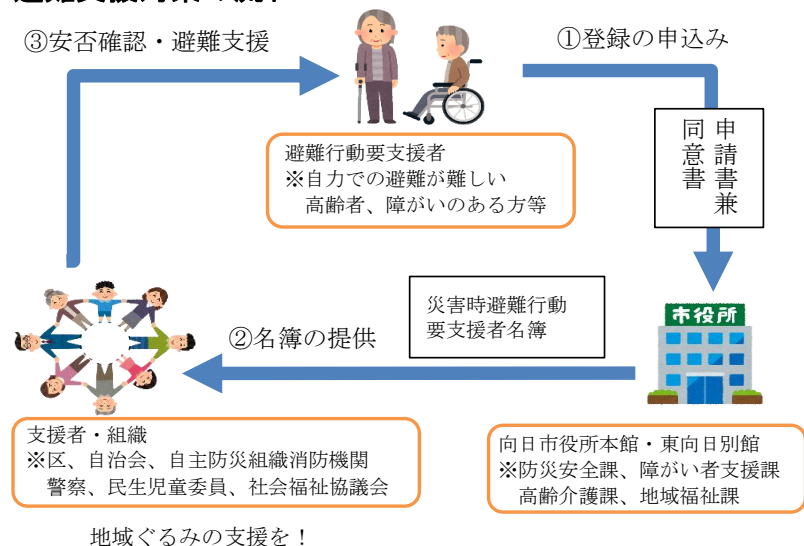
「登録条件、申請方法(案)」

- ・ひとり暮らしの高齢者（75歳以上）の方
- ・高齢者（75歳以上）のみの世帯の方
- ・要介護認定において、要介護3以上の認定を受けている方（自動登録）
- ・身体障害者手帳の1級・2級の方（自動登録）
- ・療育手帳の程度区分において、Aの判定を受けている方（自動登録）
- ・その他、上記に準ずる方で、災害時に自力避難が困難で、避難支援が必要と認められ、かつ本人が希望される方

○個別避難計画

- ・避難行動要支援者名簿に登録されている方が対象であり、一人ひとりの身体の状態などに合わせて個別避難計画を作成し、災害時に備えます。
- また、本人の同意を得て、災害時の避難支援に携わる避難支援協力者等に、平常時から情報を提供することで、災害発生時に支援の手を差し伸べやすくします。

避難支援対策の流れ



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
18,738 千円		16,400		2,338

防災士育成事業

地域の防災力向上を目指し、地域が自主的に防災訓練などを実施する体制を支援するため、防災士の資格取得に係る補助を実施します。

○事業内容

自主防災組織から推薦された方が防災士の資格を取得し、地域の防災活動及び啓発を行っていただくため、防災士資格取得を支援します。

○防災士に期待される役割

防災士は、「自助」「共助」「協働」を原則として、以下の内容をもとに様々な場面で防災力を高める活動が期待されています。

- ・自分の命は自分で守るための防災・減災に関する知識と技術を習得します。
- ・地域・職場で助け合い、リーダーシップを発揮して被害拡大を防ぎます。
- ・防災訓練等の活動を通じて、「災害に強いまちづくり」をすすめます。

○対象経費

以下の経費について、2分の1以内の額を補助します。

- ・受講料
- ・登録料
- ・受験料

防災士の活動事例

研修会・講習会の開催、講師等の派遣



防災訓練等への参加



避難誘導、救出救助活動



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
500 千円				500

消防団活動DX推進事業

火災をはじめとする災害発生時に消防団員が迅速かつ正確に出動するため、さらに、事務連絡、勤務記録の提出等をシステムに一元化し、活動を支援できるよう、専用アプリを消防団員のスマートフォン等に導入します。

○ファイヤーチーフアプリの主な機能

- ・リアルタイムで災害場所の共有が可能
- ・出動可能人数の即時把握
- ・書類作成の自動化、電子化によるペーパーレス実現
- ・スケジュール管理 など



出動指令通知



現場へ出動



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
446 千円	446			

水道料金の基本料金減免

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民の皆様と市内事業所への支援策として、水道料金の基本料金の減免を実施します。

○事業内容

1期分（2か月分）の基本料金を減免します。
※官公署は除く。

○実施方法

8月および9月検針分について、基本料金を減免した額で請求します。

○減免となる金額

ご使用されている水道の口径ごとに異なります。

※1期分（2か月分）税込み

口径	減免額
13mm	1,980円
20mm	2,464円
25mm	5,280円
40mm	24,200円
50mm	55,000円
75mm	110,000円
100mm	165,000円
125mm以上	275,000円

使用水量のお知らせ	
5年度 3期分	
検針日	8月 8日 検針員
使用期間	6月 9日 ~ 8月 8日
様	
使用者番号	
メーター番号	口径 20 mm
今回指示数	1,040 m ³
前回指示数	1,000 m ³
今回使用水量	40 m ³
水道料金	3,729 円
下水道料金	4,532 円
請求予定額	8,261 円 (消費税相当額含む)



(例) 減免前の水道料金 6,193円 - 減免額 2,464円
= 減免後の水道料金 3,729円

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
65,427 千円	60,615			4,812

英語検定チャレンジ事業

英語への興味関心を高め、英語力の向上を図るため、英語検定チャレンジ事業を実施します。

○事業内容

永守重信市民会館において、市内在住の中学3年生を対象に英語検定を実施し、英語検定料を助成します。

- ・受検日時 令和5年10月
- ・受験会場 永守重信市民会館等
- ・受検対象 市内在住の中学3年生
- ・受検級 英検3級、準2級



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,854 千円			102	1,752

第2向陽小学校改築事業

改築に向けて、現状の学校敷地の境界線、高低差、工作物等を調査し、敷地測量図面を作成するとともに、基本構想策定に取り組みます。

○事業地等
事業地

向日市物集女町南条70番地

建築敷地

校舎	6,372 m ²
運動場	9,000 m ²
体育館	2,000 m ²
敷地面積合計	17,372 m ²



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,000 千円				3,000

留守家庭児童会ICTシステム導入事業

保護者の利便性向上のため、保護者連絡・入退室等システム導入事業を行います。

○保護者連絡・入退室等管理システム導入事業

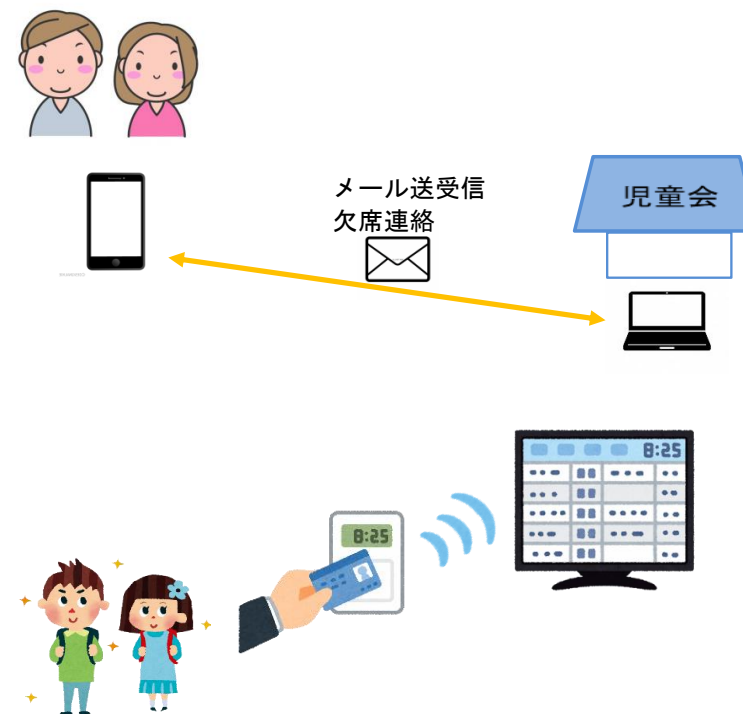
入退室等管理システムを導入し、欠席等の連絡事項などをアプリを通じて行うことができるようにすることで保護者の負担軽減を図ります。

また、入退室管理の電子化により、指導員の業務効率化を図ります。

<システム内容>

- ・メール送受信
- ・欠席連絡機能
- ・入退室管理 など

※ICタグ等を児童に貸与し、入退室管理をします。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
7,923 千円	5,282			2,641

信頼と協働で

市民の声が届くまちづくり

寺戸公民館改築事業

市内で最も利用が多い寺戸公民館について、より多くの市民の皆様にご利用いただけるよう機能を拡充し、エレベータを設置するなどバリアフリー化を図るとともに、ゼロカーボンシティ宣言に基づき、ZEB基準に適合した公民館となるよう改築に向けて着手します。

○事業の内容

改築に向け、施設規模や機能、施設内容、整備スケジュール等について検討し整備方針を作成するとともに、基本設計、解体設計を行います。

○寺戸公民館の現状

- ・ 開設年月日 昭和57年4月1日開設
- ・ 所在地 寺戸町初田18番地
- ・ 構造 鉄筋コンクリート造 2階建
- ・ 敷地面積 479.03㎡
- ・ 建物面積 469.79㎡
- ・ 施設内容（定員） 大会議室（80）、中会議室（15）
小会議室1（12）、小会議室2（15）
和室（22）、実習室（18）
かけはしコーナー、事務室

○利用状況（令和4年度）

利用回数 1,298回（全体の44%）
利用人数 13,301人（全体の40%）



寺戸公民館外観

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
13,500 千円				13,500

公共施設長寿命化事業

老朽化が進んでいる公共施設について、市民の皆様が安心・安全に長く利用できるよう、部位修繕を併用した計画的な保全を行い、施設の長寿命化を図ります。

- 福祉会館外壁補修
 - ・外壁の防水工事
 - ・外壁タイルの補修
 - ・高所窓枠シーリングの補修
- 図書館外壁補修
 - ・外壁タイルの補修
- 文化資料館外壁補修
 - ・外壁タイルの補修

■対象施設

福祉会館外観



図書館・文化資料館外観



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
41,300 千円		40,600		700